

私たちは空を見ていた

親友・朋美に転校を告白されたなつちゃん。  
たとえその日が来るとしても、前向きに生きよう  
とする彼女の魅力を描いていく。

なつちゃん 企画15秒 ① 屋上の告白」

○ 観覧車のあるような、古いデパートの屋上遊園地

なつちゃん、親友の朋美(高二)が、古い乗り物に二人乗り。

楽しいな放課後が、後ろに乗る朋美の告白で破られる。

朋美 なつちゃん。私ね、転校するの」

乗り物を止めるなつちゃん。

なつちゃん「いつ?」

朋美 マールもあるし、手紙も書くよ」

なつちゃん それは、もう決定?」

朋美 「:(うなづく)」

なつちゃん、立って歩いていく。

ごとん。自販機で「なつちゃん」を二本買う。

一本を朋美にわたす。

なつちゃん その日までは、毎日一緒にいようね(ほほえむ)」

朋美 「:(笑うような、泣くような)」

ごくり。二人、「なつちゃん」を街を見下ろしながら飲む。

残酷な青い空が、不安も希望もぜんぶ包みこむ。

NA 「私たちは空を見ていた。

なつちゃん 50、サントリー」

シズル、商品カット。

なつちゃん 企画15秒 ② 宣戦布告」

○ 下校道

タイトル『転校まであと72日』

なつちゃん、朋美が、それぞれ自転車に乗って、イケメンの男子、和弘の両隣りに。

三人並んで歩く格好。

和弘 なんだよ、話って(二人を交互に見る)」

朋美 競争をします。(なつちゃんを見て)どっち

かしら、勝てません」

なつちゃん 期限は、あと72日!」

二人、自転車を漕いで去っていく。

和弘 『自転車の競争にしては)…長くね?」

○ 土手を自転車で爆走しながら

なつちゃん 今のは告白に入っていないからね!」

朋美 どーぜん!」

○ 土手のどこかで自転車を止めて、二人はなつちゃん」を飲む

NA 「私たちは空を見ていた。

なつちゃん 50、サントリー」

シズル、商品カット。

なつちゃん 企画15秒 ③ 秘密の場所」

○ 開発前の広大な空地

タイトル『転校まであと50日』

なつちゃん、朋美は、「なつちゃん」を持って、草原に座る。

朋美 バイトがなければ、中間地点までは来れるね」

なつちゃん ここを二人の秘密の場所にしようよ。

毎回、必ず、ここで会おうの」

朋美 おばあちゃんになっても？」

なつちゃん 「おばあちゃんになっても」

青い空が、不安も希望もぜんぶ包みこむ。ごくり。二人は「なつちゃん」を飲む。

NA 「私たちは空を見ていた。

なつちゃん50、サントリー」

シズル、商品カット。

今後の展開

転校するまでを第一部、転校後を第二部とする。

（転校先はどこかの地方（最初の舞台は東京近郊）。地方と東京の二ヶ所で話が進行する。）

第一部：冒頭に「転校するまであと〇日」

和弘をめぐる恋の競争

親子ばなし

他の親しい友達にいつ転校を打ち明けるか

和弘の話の決着

和弘は転校を知って…

転校の日のこと

第二部：冒頭に「転校から〇日」

むこうで暮らす初日

友達が出来た日

和弘とのその後

むこうへなっちゃんが旅行に行く

秘密の場所で再会